

臨床研究に関する情報公開

当院では、倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施しております。皆様のご協力とご理解をお願い申し上げます。

【研究課題名】

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)流行が群馬県内の放射線治療に与えた影響に関する後ろ向き観察研究

【当院の研究責任者】

邑楽館林医療事務組合 公立館林厚生病院 放射線治療科部長 青木 徹哉

【臨床研究代表者】

独立行政法人国立病院機構渋川医療センター 放射線治療科 神沼 拓也

【研究の目的・方法】

目的：

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）による放射線治療患者症例数への影響を調査する。

対象となる患者さん：

2018年4月1日～2021年3月31日の間に当院にて放射線治療が開始された方

利用する情報：

上記時期にX線による放射線治療を開始した件数および照射回数（治療臓器・疾患別）

研究期間：

2022年3月31日まで

【個人情報の取り扱い】

患者さんのお名前や住所など、個人が特定できる情報は一切利用致しません。

研究成果は、放射線腫瘍関連学会や学術雑誌などで報告される場合があります。

本件に関し、個人情報の利用に関する点を含め、ご質問やお申し出等ありましたら、以下の問い合わせ先へご照会下さい。

邑楽館林医療事務組合 公立館林厚生病院 放射線治療科部長 青木 徹哉

連絡先（電話）：0276-72-3140（平日 9:00-17:00）